

平成15年12月 検定試験

〔No.13〕 圧縮天然ガス(CNG)自動車に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 自動車に用いる天然ガスは、メタンを主成分としたガスであり、空気より軽い。また、他の燃料より燃焼下限界と自然発火の温度が高く、一酸化炭素や鉛などの毒性物質を含んでいない。
- (2) 自動車用燃料の CNG は、オクタン価が高くアンチノック性に優れており圧縮比を高くすることが可能となるが、液体燃料に比べ車両搭載効率が低く、燃焼時に水蒸気の発生が多く排気系の防錆対応を強化する必要がある。
- (3) CNG 自動車の燃料系統は、CNG 燃料を充てんしたボンベ、燃料遮断弁、CNG レギュレータ(減圧弁)及びインジェクタ(ミキサ)などから構成されており、また、エンジン本体の基本構成は一般的なガソリン・エンジンと同じである。
- (4) 燃料系統の配管(パイプ)及び継ぎ手を外すときは、パイプ内のガス圧力が高圧のため、ガス容器元弁を全閉にし、速やかに行うこと。